



若林園長ごあいさつ



今年度から、東川園長と交替してゆりかご園の園長に就くことになった若林秀昭です。昨年度はあおぞら園長として現場の職員に支えられながら1年間管理業務をさせていただきました。その経験を活かして今年度はゆりかご園で再出発をさせていただきます。

児童発達支援センターは福祉型と医療型に分けられますが、ゆりかご園は医師をはじめ、看護師、セラピストが実施する診療業務がある医療型のセンターになります。しかし最近はこの福祉型、医療型の区分を無くして一元化していく方針が取られてきています。近年、こどもの特性や障害が多様化し、さらに子どもと家族のニーズや生活スタイルも様々に変化しています。センターも多様化するニーズに合わせてどのような子どもでも対応できる柔軟性が求められるようになってきました。その一方で、今まで医療型センターに特化して行われてきた診療業務は、児童発達支援事業と明確に区分して整理する方向になっています。

そのため、ゆりかご園でも今年度からリハビリ職員も増員し、リハビリを組む時間割やプログラムを整理しています。セラピストも連携した保育の充実を図りつつ、従来のリハビリも継続してできるような体制を探っていきます。まだ移行期ではありますが、保育とリハビリの組み方に関しては今後も変化していく可能性があります。利用される皆様からは様々なご意見やご要望をあげて頂ければと存じます。今後とも、時代に沿ってアップデートしていくゆりかご園の運営に関してご理解、ご協力をいただきますよう宜しくお願いいたします。



卒園式～☆ご卒園おめでとうございます☆～

3月27日にゆりかご園の卒園式が執り行われました。ご卒園の皆様、ご卒園おめでとうございます。卒園式の第一部では卒園証書をご家族の方と一緒にもらいに行く姿、1人でもらいに行く姿が一段と輝いて見え、席に戻るその後ろ姿に頼もしさを感じました。第二部では、卒園する保護者の皆様からのお話を頂戴しました。この数年間、楽しかったことや頑張ったこと、困ったことなど色々な思い出があるかと思えます。その貴重な思いを聞かせていただき感謝しています。最後はみんなで花道を作りました。少し緊張しながら、でも笑顔いっぱいの子もたちでした。照れくさそうに通り過ぎていく子どもたちの姿はとても素敵でした。4月からは新しい環境に期待と不安でいっぱいかと思えます。ゆりかご園一同、皆様のことを応援しています。いつでもゆりかご園にも遊びに来てください。またお会いできる日を心待ちにしています。(逸見)



退職者挨拶～共に過ごすことが出来たのは宝物です☆～

この度、退職する運びとなりました。子どもたちの様々な表情を近くで見ながら共に過ごすことが出来たこの日々は私にとって宝物です。保護者の皆様、至らないこともあったかと思いますが、いつも温かく見守っていただき、沢山のご協力をありがとうございました。(逸見)

この1年間、至らない部分も多かったと思いますが、温かい目で見守り、保育に多大なるご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

その中で、保護者の方とお話をさせていただいたり、お子様一人ひとりの成長を共に喜び合えたりできたことが、本当に幸せなことでした。そして、ゆりかご園で出会った子どもたちと一緒に過ごした日々は私にとって宝物です。

今後も、皆さまのご健康とお子様の健やかな成長を心より願っております。(城野)

相談員としてゆりかご園に勤務して不慣れな事も多く、日々の業務に追われお子様やご家族と接する時間が十分ではございませんでしたが、園で「あんな事ができるようになった」「自分の気持ちをはっきり言える」「新しい事にチャレンジしている」等々お子様の成長を見たり、ご家族の方が気さくに話してくださったり、たくさん助けていただいて、相談支援の仕事に従事する事ができました。本当にありがとうございました。お子様たちが地域の生活に安全に安心して参加し成長される事を願います。(寺田)

ついにこの日がやってきました！！卒園式の今日、通勤中に「2025年の音楽」を流すと、プールや夏祭りの記憶が蘇りました。思えば、12年前、「小児はどうですか？」と言われてゆりかご園に足を運び、市の任期付職員として入職。小児理学療法の経験はほとんどなく、小児リハビリの本をたくさん読んだのを思い出します。「子どもたちにどう介入したら変化するか」日々、向き合っていく中で発見したことは、「子どもたちの力は無限大。みな天才！！」ということです。病名や障害名があると、そのフィルターを通して子どもを見てしまいがちですが、実は子どもが持つ潜在能力はとても高く、可能性は広がるばかりなのです。好きと思うことや、これを選びたいと思う気持ちが、感覚や運動を養い、行動になります。そして、「アイデンティティ」を築いていくのです。私は、驚きや発見をたくさん子どもたちから頂きました。それが、私のゆりかご園での宝物です。「この世に生まれてきてくれて、ありがとう！！」出会った子どもたちの命に感謝し、私はこのゆりかご園を卒園致します。今後は、立ち上げた株式会社で障害児福祉事業をしっかりと頑張ってまいります。ありがとうございました。(中谷)

新任職員挨拶～これからよろしくお願ひいたします♪～



皆さまはじめまして、作業療法士の横田です。私は、重度心身障害児者の入所施設で勤務したのち、生活に寄り添った支援を行いたいと思い児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援事業に従事してきました。ゆりかご園でも、子どもたちと楽しみながら生活に寄り添った支援を行いたいと思っています。ご自宅や園での様子をたくさん教えていただくと嬉しいです。よろしくお願ひいたします。(横田)

2月からゆりかご園で働くことになりました。言語聴覚士の山口裕司と申します。これまで教育関係のお仕事や放課後デイサービスなどで子ども達と関わってきました。新しい職場でわからないこともあると思いますが、子ども達の成長をサポートできるように頑張りたいと思います。最初は緊張しているかもしれませんがお話が好きなのでいっぱいコミュニケーションを取りたいと思います。週1回と出勤回数が少ないですがこれからよろしくお願ひ致します。(山口)

令和7年の3月から週に1回、パート勤務させて頂いております、小松 彩(こまつ あや)と申します。主に事務作業がメインとなりますが、どうぞよろしくお願ひ致します。(小松)